

様式4

令和7年度 学校運営協議会評価報告書1

鳥取県立倉吉総合産業高等学校

校長 足立 誠司

評価日	令和7年11月18日（火）
評価・提言	学校の所見・改善策
1 目標設定について ・特になし 2 評価項目と目標達成のための取組について ・倉吉総合産業高校は資格取得が魅力の専門高校であり、高度な資格に挑戦する生徒が増えることが期待されている。 3 具体目標について ・業務改善の取組について、部活動における教員の関わりは、やりがいや成績向上に繋がる一方で、時間外労働による負担や体調面での課題もあり、適切なバランスの取り方が難しいという声がある。 4 目標達成のための具体方策について ・各学科が連携し、「くらそうや」での商品販売や装飾など、科を越えた取り組みも活発に行われており、今後さらに特色を強めていくことが求められる。 5 その他 ・倉吉商工会議所が主催する合同企業説明会は今年で3年目となり、初年度に参加した生徒が地元企業への就職を果たすなど成果が出ている。今年は周辺自治体や商工会と連携し、参加企業が40社に拡大された。今後も継続的に実施していただきたい。	・生徒の資格取得や検定合格に向けて、早朝や放課後等に補習も行っている。また、今年度から学校評価アンケートに資格取得・検定合格に向けた取り組みの項目を入れた。 ・本校では他校に比べて多くの部活動指導員や外部指導者を活用して対応しているが、依然として教員の尽力に支えられている部分が多いのが現状である。 ・生徒は多様な体験を通じて成長しており、今後も体験的な学びを大切にしながら授業に取り組んでいきたい。 ・生徒が地元企業を知る良い機会となっている。今後も継続的な実施をお願いしたい。